

# 研究協力をお願い

昭和大学藤が丘病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究への協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

無症状の膵管癒合不全症例における超音波内視鏡での早期慢性膵炎所見について

## 1. 研究の対象および研究対象期間

2016年1月1日から2024年5月25日までに昭和大学藤が丘病院でMRCPおよびEUS(超音波内視鏡検査)を施行し膵管癒合不全と診断した患者さんのうち無症状の膵管癒合不全と診断された方

## 2. 研究目的・方法

膵管癒合不全は先天性の膵管形成異常であり、膵炎の原因の1つとして知られています。膵管癒合不全では胎児の時期に腹側膵管と背側膵管という2本の膵管が癒合がされなかったことにより背側膵の膵液が副乳頭という小さな乳頭から排出することになるため膵液の流れが滞り膵炎を起こしやすくなると考えられています。しかし膵管癒合不全の多くの患者さんは無症状であり、後天性因子として飲酒、過食、肥満が加わることで膵炎を起こしやすくなるとも報告されています。しかし無症状の膵管癒合不全の患者さんに慢性膵炎の変化がどの程度起こっているのか詳細な検討は行われていません。

今回私たちはMR検査と超音波内視鏡検査で膵管癒合不全と診断された患者さんで無症状の方々にどの程度膵臓に慢性膵炎の変化があるか検証したいと考えています。

## 3. 研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2024年12月31日まで

## 4. 研究に用いる試料・情報の種類

患者背景(性別、年齢、診断名、飲酒歴、急性膵炎歴、MRCP検査日、EUS検査日)、血液生化学検査(血清amylase、血清lipase、エラスターゼ1)、EUS画像所見、MRCP画像所見

## 5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません。

**6 . 研究組織**

研究責任者 昭和大学藤が丘病院 消化器内科 長瀨 正亞

**7 . お問い合わせ先**

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学藤が丘病院

氏名：長瀨 正亞

住所：神奈川県横浜市青葉区藤が丘 1-30

電話番号：070-6647-9045